

# 平成 31 年度 函南町立東中学校グランドデザイン

## 【国の教育方針】

「生きる力」の育成

## 【県の教育方針】

「有徳の人」の育成

自立した人、かかわる人、  
行動する人

## 【町の教育推進構想】

- 1 豊かな感性を育む道德教育の充実
- 2 確かな学力を育む学習指導の充実
- 3 健やかな心身を育む健康教育の充実
- 4 体験・交流活動の推進
- 5 「読書の町かんなみ」の活動推進

## 学校教育目標

夢の実現に向け、  
挑戦し続ける生徒

## 重点目標

- 1 目標を持ち、確かな学力を身に付ける生徒
- 2 お互いに認め合い支え合う生徒
- 3 粘り強く、心身を鍛える生徒

校訓 勤勉・誠実・明朗

## 【本校の教育課題】

- 1 「わかるから楽しい」授業と家庭学習の充実を図る。
- 2 受容的な雰囲気になった、子どもたちとの信頼関係を構築する。
- 3 主体的に取り組む学校行事や部活動等の充実を図る。
- 4 子どもの命を大切に、健康の保持増進と体力の向上を図る。
- 5 P D C A サイクルに基づいた教育課程の推進と組織の活性化を目指す。
- 6 開かれた学校づくりに向け、家庭・地域と連携する。

## 学校経営の目標と重点指導内容・目標値

1 基礎・基本を定着させ、夢に向かって学習に取り組む生徒を育てます。

- めあての明示と振り返り、UDの視点を取り入れた授業改善
- 学向ノート等を用いた家庭学習の習慣化
- 夢を語り合う機会の設定
  - ・先生は教え方を工夫しわかりやすい授業をしてくれると感じる生徒 90%
  - ・夢に向かって努力している生徒 90%
  - ・S U T 合格率 90%

第5ステージ  
「感謝」

2 お互いの良さを認め合い、自尊感情を高めます。

- 生徒の良さや頑張りを認め励ます指導
- 道德教育、人権教育の充実
- いじめ、嫌がらせへの毅然とした指導
  - ・自分のよさ、人のよさを見つけるようにしている生徒 90%
  - ・いじめアンケートの実施 5 回、解決 100%
  - ・Q U の実施 2 回、人間関係プログラムの実施
  - ・人権週間の設定「特別な教科 道德」の研修と授業改善
  - ・道德の授業が楽しいと感じる生徒 85%

第4ステージ  
「充実」

3 行事や部活動を主体的に運営する生徒を育てます。

- 話し合い活動の充実
- 部活動ガイドラインに沿った運営
- 行事のねらいの明確化、有効な手立てと振り返りによる P D C A サイクルの確立
  - ・学級、学年、全校による話し合い活動の実施
  - ・部活動は楽しく、積極的に取り組んでいると感じる生徒 95%
  - ・分掌が適切に組織され運営が円滑に行われていると感じる教職員 95%

第3ステージ  
「団結」

4 命や健康の大切さを真剣に考え実践する生徒を育てます。

- 保健安全指導の充実
- 防災教育の充実
- 規則的な生活習慣の確立
  - ・危機管理マニュアルの作成と周知
  - ・防災教育（1年）避難訓練（3回）の実施
  - ・治療完了 80%、朝食摂取 100%、起床、就寝時刻の習慣化 90%

第2ステージ  
「挑戦」

5 職員のチーム力を高め、組織的・計画的に教育活動を推進します。

- カリキュラムマネジメントの意識の共有
- 各ステージの反省と次のステージの計画とのつながりの重視
- 教職員面談を生かした組織の活性化の推進
  - ・教育目標や重点目標を意識して教育活動に当たっている教職員 95%
  - ・教育目標の実現に向けて各指導部が努力していると感じる教職員 100%
  - ・全職員で教育課程の検討を実施

第1ステージ  
「創造」

6 保護者・地域との連携・交流を通じた教育活動を展開します。

- 情報の発信と共有
- P T A や外部組織との連携による教育活動の強化
- 地域活動への積極的な参加
  - ・学校便り、学年便り、学級だより、月行事予定を毎月発行、ホームページへの掲載
  - ・P T A、町関係機関、民間企業等との連携による教育活動、奉仕活動の実施
  - ・地域行事に参加する生徒 95%

生徒会五箇条

- 1 礼儀・挨拶
- 2 服装
- 3 授業態度
- 4 清掃
- 5 部活動